

VDRH-8000 Dimensions / Outline of product

TUBE

VDRH-8000 ontec

HD ビデオサーバー (消費電力/90W)



**JPEG 2000圧縮による高画質記録、
48KHz 24bitサンプリングによる高音質。**

- マルチフォーマット対応。
(1920×1080 59.94i/50i/24PcF/23.98PsF/
29.97PsF/25PsF, 1280×720 59.94p/50p)
- HDD (1TB)、HD-SDI素材 12時間の記録が可能。
- RS-422 (9Pin)、LAN、GPIによる外部コントロールが可能。
- アンシラリタイムコードに対応。

- 外部タイムコードにオフセットを時間をつけてジェネレートが可能。
- 記録した映像をリムーバブルメディア (rdx、USBメモリ)へ
エクスポート/インポート可能。

(単位:円 / 消費税別途)

VDRH-8000	1日
レンタル料金	150,000

スポーツハイライト運用

収録を行いながら、スロー再生及びハイライト編集・送出不可能。

- ・収録画でマーク In/Out を行いクリップ作成。
クリップの最小デュレーションは1秒。
録画後最短1秒で追っかけ再生が可能。
- ・再生画でマーク点を呼び出して In/Out 点の変更も可能。
- ・Mark In ▶ Cue Up で瞬時にスロー再生が可能。
- ・録画しながらスロー送出、プレリストの再生が可能。

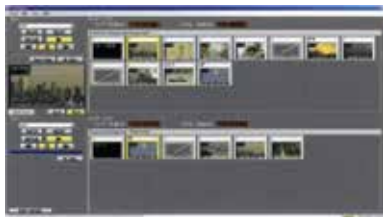
- プレリスト作成
クリップリストからドラッグ&
ドロップでプレリスト作成
- プレリスト再生
PLボタンでスタンバイ
PLAYボタンで再生
- RECボタン



イベントプレイヤー運用 イベントプレイヤーは従来のイベントハイライトソフトの性能と操作性を大幅に向上させたソフトです。



(Ach 編集, Bch 送出)



(Ach 送出, Bch 送出)

- ・イベントプレイヤーではプレリストを送出を行いつつ、新たに素材の取り込みが可能(*1)
- ・JOG / SHUTTLEコントローラとキーボードにアサインされた操作でクリップ編集も簡単
- ・Ach / Bch独立したプレリスト送出不可能
- ・Ach / Bchのシンクロ再生が可能 (Synchronized Play)
- ・ポン出しモードは、クリック→即再生
- ・プレリスト送途中でも、プレリストの作成、編集が可能(*1)
- ・プロジェクト管理機能により個人または番組ごとのプレリスト作成ができ運用性を向上
- ・クリップ毎に NEXT PLAY / END STILL / LOOP / NEXT CUE UP / FREEZE
の再生モード設定が可能

再生モード動作



*1 : Ach側のプレリスト送途中を中断し、収録・編集操作を行います。

■ タイトルマスと区切りマスを使用してグループブープができます

- ・「タイトルマス」「区切りマス」の機能追加により
プレリスト内のグループ化が可能
- ・「タイトルマス」: プレリスト上にテキストデータとして文字が入力可能
- ・「区切りマス」: 区切りマスで挟むクリップをグループブープとして設定可能



製品概要

対応フォーマット	1920×1080/59.94i, 1920×1080/50i, 1920×1080/23.98psf, 1920×1080/24psf, 1920×1080/29.97psf, 1920×1080/25psf, 1280×720/59.94p, 1280×720/50p (23.98psf, 24psf は SDI Input Lock のみに対応)		
インターフェイス	SMPTE 292M準拠		
入力	HD-SDI (BNC×1)	リファレンス	BNC×1 (ループスルー×1)
出力	HD-SDI 2系統 (BNC×1)	HD-SDIモニター出力	2系統 (BNC×1)
寸法	W430×D455×H88mm (突起物含まず)	電源	AC100~240V, 50/60Hz
質量	約13kg	消費電力	90W
二重化電源	標準		